

◎入学時期と入試実施時期について：博士前期課程は春入学(9月入試・2月入試)、博士後期課程は春入学(2月入試)及び秋入学(7月入試)を実施している。

◎領域について：理工学専攻(博士前期課程及び博士後期課程)には、機械工学、電気・電子工学、応用化学、化学、数学、物理学、生物科学、情報学及び英語コースのグリーンサイエンス・エンジニアリング領域の9つの領域がある。出願時にいずれかの領域を選択して専門とする分野を定め、それぞれの領域に応じた学位(「修士/博士(理学)」もしくは「修士/博士(工学)」)が取得できる。入学後の領域の変更は認められないので十分に注意すること。なお、グリーンサイエンス・エンジニアリング領域の入試制度は異なるため、入試要項を別に作成している。

◎研究生へ：2020年度に研究生として本学に在籍している者のうち、7月入試(秋入学)志願者は、秋学期分学費の振替処理が必要になる場合があるので、必ず出願時に入学センターに申し出ること。

## < 一般入試 (博士前期) >

### (1) 出願前の事前連絡等

・以下の①または②の志願者は、必ず出願期間の開始前までに領域事務室(入試要項(共通)p.1参照)を通して領域主任に連絡すること。また、事前連絡・相談に対応した教員名(1名以上)の氏名を、Web 出願システム入力画面の「事前連絡教員」欄に必ず入力すること。

- ① 入学時点で本学理工学部を卒業して1年以上の者
- ② 他大学出身の者

※本学理工学部卒業見込者については、事前連絡および「事前連絡教員」欄の入力は不要。

・9月入試については本学理工学部卒業(見込)者に対する筆記試験免除制度があり、希望する領域の筆記試験免除の認定を受けた場合には、外国語検定試験の成績提出も免除となる。詳細については、理工学部掲示板を確認すること。

### (2) 出願に必要な書類

- ① 志願票、卒業(見込)証明書、成績証明書…入試要項(共通)p.10参照
- ② 外国語検定試験(TOEFL、TOEIC、IELTS、TEAPのいずれか)の成績

出願期間より遡って2年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする。TOEICはL&Rが必須、TEAPは4技能が必須。提出方法は入試要項(共通)p.11を参照。

2021年度入試の特例措置として、過去2年以内のスコアを持っていない場合に限り、次のアイウエを追加する。

ア 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響で、受験予定だった上記外国語検定試験が中止となった受験生は、有効期間外(出願期間開始月から遡って2年以上前に受験)のスコアの提出も可とする。本学に公式証明書が直送できない場合は、受験者本人に届く証明書の原本(または原本証明印のあるコピー)も受け付ける。

イ 本学在学中の者は、証明書の原本の代わりに、Loyolaの外国語検定スコア画面のコピーを提出することができる(過去に受験したAC-TEAPを含め、言語教育研究センターに登録されている各種外国語検定試験の結果を認める)。

※ただし、本学を通さず個人で受験した試験の結果については、言語教育研究センターで承認されたものに限る。

Loyolaの外国語検定スコア画面は、学生情報>学生カルテ>外国語検定試験のタグから確認すること。

ウ 上記アイに該当しない場合に限り、これらに準じる他の英語検定試験の証明書の原本(または原本証明印のあるコピー)の提出も可とする。なお、有効期間外(出願期間開始月から遡って2年以上前に受験)のスコアの提出も認める。

エ 上記ア～ウの試験結果を証明する書類も提出できず、これから実施される受験可能な外国語検定試験(TOEFL、TOEIC、IELTS、TEAP)を受験する場合は、外国語検定試験の成績のみ9月入試は8月25日(火)、2月入試は1月15日(金)を提出期限とする。なお、外国語検定試験の成績以外の出願書類は必ず出願書類提出期限までに提出し、その際に遅れて提出する外国語検定試験の種類および提出予定日を記したメモを同封すること。

※上記ア～エの特例措置において、変更が生じた場合は、2020年6月中旬頃までに本学 Web サイトにて公表するとともに、入学試験要項の記載内容を更新する。

③ 在留カード表面のコピー(2月入試に出願する外国籍の志願者のみ)

(3) Web 出願システム登録時の注意点

- ・領域については、Web 出願システム入力画面の「志望コース、領域等」欄で、志願する領域(機械工学、電気・電子工学、応用化学、化学、数学、物理学、生物科学、情報学のいずれかひとつ)を選択すること。
- ・筆記試験については、Web 出願システム入力画面の「選択科目」欄で、選択する科目(機械工学基礎、電気・電子工学基礎、化学基礎、数学基礎、物理学基礎、生物科学基礎、情報学基礎のいずれかひとつ)を選択すること。
- ・指導教員については、Web 出願システム入力画面の「指導教員」欄に指導教員を第3希望まで入力すること。
- ・(1)①②に該当する者は、Web 出願システム入力画面の「事前連絡教員」欄に、事前連絡・相談をした教員名(1名以上)を必ず入力すること(※本学理工学部卒業見込者は入力不要)。
- ・筆記試験免除(9月入試のみ)の認定を受けた本学理工学部卒業(見込)者は、Web 出願システム入力画面の「免除申請」欄で“学内進学者免除”を選択すること。なお、不許可となった場合を想定して、必要事項は全て選択・記入すること。申請結果は受験票発行時に通知する。

(4) 試験内容 [日程・・・9月入試:筆記試験 9/16(水)・口述試験 9/17(木)、2月入試:筆記試験 2/16(火)・口述試験 2/17(水)]

筆記試験	理工基礎 〈選択科目〉	9:30～12:00	以下の7科目から1科目を出願時に選択。	
			機械工学基礎	機械工学に必要な分野(数学、力学、材料力学、機械力学、熱工学、流体力学、精密工学、制御工学、材料科学など)から基礎的な問題を出題する。
			電気・電子工学基礎	電気・電子工学に必要な数学、及び各専門分野(電磁気学、電気回路、電子回路など)の基礎から出題する。
			化学基礎	化学及び応用化学分野の研究を行うにあたって必要である物理化学、無機化学、及び有機化学の基礎的な問題を出題する。試験で必要となる場合があるので、関数電卓を持参すること。
			数学基礎	数学の研究を行うにあたって必要な、線形代数、微分積分、集合・写像・論理、及び専門分野(代数学、幾何学、解析学)の基礎から出題する。
			物理学基礎	物理に必要な基礎数学(線形代数・微分積分・関数論)、及び力学、電磁気学、熱統計物理学、量子力学、化学物理、一般物理の分野から出題する。
			生物科学基礎	生物学における基礎的な知識や論理性、思考力などを問う問題を出題する。
			情報学基礎	人間情報・コミュニケーション情報・社会情報の基礎となる情報学(データ・プログラム・計算機ハードウェア・ソフトウェアなど)、電子情報(信号処理など)、数理情報等の分野から基礎知識を問う問題を出題する。
口述試験		口述試験日の 10:00～ (9:45までに集合)	専門の研究内容と志望動機に関する口頭試問。	

## < 一般入試（博士後期） >

### (1) 出願前の事前連絡等

・以下の①または②の志願者は、必ず出願期間の開始前までに領域事務室(入試要項(共通)p.1 参照)を通して領域主任に連絡すること。また、事前連絡・相談に対応した教員名(1名以上)の氏名を、Web 出願システム入力画面の「事前連絡教員」欄に必ず入力すること。

- ① 入学時点で本学理工学専攻を修了して1年以上の者
- ② 他大学出身の者

※本学理工学専攻修了見込者については、事前連絡および「事前連絡教員」欄の入力は不要。

・外国語検定試験の成績書類提出免除の制度がある。免除を希望する者は、出願期間開始日より1ヶ月前までに、希望する領域の連絡先(入試要項(共通)p.1 参照)まで問い合わせ、成績書類提出免除の認定を受けること。

### (2) 出願に必要な書類

- ① 志願票、修了(見込)証明書、成績証明書…入試要項(共通)p.10 参照

成績証明書は学部以上すべての大学発行の成績証明書を提出すること。

- ② 外国語検定試験(TOEFL、TOEIC、IELTS、TEAP のいずれか)の成績

出願期間より遡って2年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする。TOEIC は L&R が必須、TEAP は 4 技能が必須。提出方法は入試要項(共通)p.11 を参照。

2021 年度入試の特例措置として、過去2年以内のスコアを持っていない場合に限り、次のアイウエを追加する。

ア 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響で、受験予定だった上記外国語検定試験が中止となった受験生は、有効期間外(出願期間開始月から遡って2年以上前に受験)のスコアの提出も可とする。本学に公式証明書が直送できない場合は、受験者本人に届く証明書の原本(または原本証明印のあるコピー)も受け付ける。

イ 本学博士前期課程に在学中の者は、証明書の原本の代わりに、Loyola の外国語検定スコア画面のコピーを提出することもできる(言語教育研究センターに登録されている各種外国語検定試験の結果を認める)。

※ただし、本学を通さず個人で受験した試験の結果については、言語教育研究センターで承認されたものに限る。

なお、イの場合は、有効なスコアは博士前期課程在学中に受験したもののみで、学部在学中に受験したスコア(AC-TEAP を含む)は利用できないため注意すること。

Loyola の外国語検定スコア画面は、学生情報>学生カルテ>外国語検定試験のタグから確認すること。

ウ 上記アイに該当しない場合に限り、これらに準じる他の英語検定試験の証明書の原本(または原本証明印のあるコピー)の提出も可とする。なお、有効期間外(出願期間開始月から遡って2年以上前に受験)のスコアの提出も認める。

エ 上記ア～ウの試験結果を証明する書類も提出できず、これから実施される受験可能な外国語検定試験(TOEFL、TOEIC、IELTS、TEAP)を受験する場合は、外国語検定試験の成績のみ1月15日(金)を提出期限とする。なお、外国語検定試験の成績以外の出願書類は必ず出願書類提出期限までに提出し、その際に遅れて提出する外国語検定試験の種類および提出予定日を記したメモを同封すること。

※上記ア～エの特例措置において、変更が生じた場合は、2020年6月中旬頃までに本学 Web サイトにて公表するとともに、入学試験要項の記載内容を更新する。

- ③ 在留カード表面のコピー(外国籍の志願者のみ)

### (3) Web 出願システム登録時の注意点

・領域については、Web 出願システム入力画面の「志望コース、領域等」欄で、志願する領域(機械工学、電気・電子工学、応用化学、化学、数学、物理学、生物科学、情報学のいずれかひとつ)を選択すること。

・指導教員については、Web 出願システム入力画面の「指導教員」欄に指導教員を第3希望まで入力すること。

- ・(1)①②に該当する者は、Web 出願システム入力画面の「事前連絡教員」欄に、事前連絡・相談をした教員名(1名以上)を必ず入力すること(※本学理工学専攻修了見込者は入力不要)。
- ・外国語検定試験の成績書類提出免除の認定を受けた者は、Web 出願システム入力画面の「成績提出免除」欄で”あり”を選択すること。

## (4) 試験内容 [日程・・・2月入試:口述試験 2/17(水)、7月入試:口述試験 7/10(土)]

口述試験	10:00～ (9:45までに集合)	専門の研究内容、研究計画についての口頭発表と関連事項・基礎的事項に関する口頭試問。 ※領域によっては、口述試験の予備試問を行うことがある。希望する領域の連絡先(入試要項(共通)p.1参照)を確認すること。 ※出願時点で海外に居住する者で、口述試験をインターネット電話等による渡日前選考で希望する場合は、出願期間前までに必ず入学センターに相談すること。
------	-----------------------	---

## &lt; 社会人入試 (博士前期・後期) &gt;

## (1) 出願前の事前連絡等

- ・適用を希望する志願者は、必ず出願期間の開始 1ヶ月前までに領域事務室(入試要項(共通)p.1参照)を通して領域主任に連絡すること。また、事前連絡・相談に対応した教員名(1名以上)の氏名を、Web 出願システム入力画面の「事前連絡教員」欄に必ず入力すること。

## (2) 対 象: 博士前期課程・博士後期課程

## (3) 入試時期: 9月入試(博士前期課程のみ)・2月入試・7月入試(博士後期課程のみ)

- (4) 適用基準: 博士前期課程志願者は大学卒業、博士後期課程志願者は修士課程修了、またはそれと同等以上の学力があり、社会における実務経験が1年以上ある者。

## (5) 出願に必要な書類:

## &lt; 博士前期課程 &gt;

- ① 一般入試の同課程の出願書類(①②)
- ② 社会人入試申請書(所定用紙・本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載)
- ③ 研究計画書(A4判2枚以内)
- ④ 在留カード表面のコピー(2月入試に出願する外国籍の志願者のみ)

## &lt; 博士後期課程 &gt;

- ① 一般入試の同課程の出願書類(①②)  
成績証明書は学部以上すべての大学発行の成績証明書を提出すること。
- ② 社会人入試申請書(所定用紙・本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載)
- ③ 研究計画書(A4判2枚以内)
- ④ 在留カード表面のコピー(2月入試に出願する外国籍の志願者のみ)

## (6) Web 出願システム登録時の注意点

- ・Web 出願システム入力画面の受験枠で「社会人入試」を選択すること。なお、不許可となった場合を想定して、必要事項は全て選択・記入すること。特に、博士前期課程の志願者は、Web 出願システム入力画面の「選択科目」欄の選択科目の選択を忘れないこと。申請結果は受験票発行時に通知する。不許可の場合は一般入試枠の受験となる。
- ・領域については、Web 出願システム入力画面の「志望コース、領域等」欄で、志願する領域(機械工学、電気・電子工学、応用化学、化学、数学、物理学、生物科学、情報学のいずれかひとつ)を選択すること。
- ・指導教員については、Web 出願システム入力画面の「指導教員」欄に指導教員を第3希望まで入力すること。
- ・(1)①②に該当する者は、Web 出願システム入力画面の「事前連絡教員」欄に、事前連絡・相談をした教員名(1名以上)を必ず入力すること(※本学理工学専攻修了見込者は入力不要)。
- ・外国語検定試験の成績書類提出免除の認定を受けた者は、Web 出願システム入力画面の「成績提出免除」欄で”あり”を選択すること。

## (7) 試験内容 [日程・・・9月入試:口述試験 9/17(木)、2月入試:口述試験 2/17(水)、7月入試:口述試験 7/10(土)]

口述試験	10:00～ (9:45までに集合)	実務経験に関する口頭発表と関連事項・基礎的事項に関する口頭試問。 ※領域によっては、口述試験の予備試問を行うことがある。希望する領域の連絡先(入試要項(共通)p.1 参照)に確認すること。
------	-----------------------	---

## 出願書類チェックリスト

出願書類はチェックリストの順に並べてください。下記のチェック欄(□)に✓印を付け、他の出願書類とともに提出してください。

出願書類の詳細については、必ず大学院入試要項(共通)および各専攻の試験概要ページを熟読してください。

氏名(カタカナ): \_\_\_\_\_

## 理工学専攻(博士前期) 一般入試

	提出書類	対象者	備考
<input type="checkbox"/>	上智大学志願票	全員	Web 出願システムで出願に必要な情報をもれなく入力し、入学検定料の支払い後、印刷してください。 ※写真(紙焼き)を貼付する必要はありません。
<input type="checkbox"/>	最終出身大学 学位取得(見込)証明書	全員	最終出身大学の学位取得(見込)証明書 ・日本の大学出身者は卒業(見込)証明書 ・外国の大学出身者は、学位名の記載された学位取得(見込)証明書
<input type="checkbox"/>	最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	該当者のみ	大学院の学歴がある場合のみ、最終出身大学院(修士または博士前期課程)の学位取得(見込)証明書 ・日本の大学出身者は卒業(見込)証明書 ・外国の大学出身者は、学位名の記載された学位取得(見込)証明書
<input type="checkbox"/>	最終出身大学成績証明書	全員	在籍していた全ての大学(学部)の成績証明書
<input type="checkbox"/>	最終出身大学院成績証明書	該当者のみ	大学院の学歴がある場合のみ、在籍していた全ての大学院の成績証明書
<input type="checkbox"/>	外国語検定試験 (TOEFL、 TOEIC、IELTS、TEAP の いずれか)の成績  2021 年度入試の特例措置 については入試要項を 参照のこと	全員 (筆記試験免除 認定者を除く)	・出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする。 ・TOEFL の場合、 <u>出願書類に Test Taker Score Report のコピーを同封し、出願締切日までに Institutional Score Report が上智大学(大学コード:0819)に直接届くように米国 ETS に申請すること。</u> なお、Test Date スコアのみが出願スコアとして有効である(MyBest スコアは利用できない)。また、ITP(Institutional Testing Program)は認めない。 ・TOEIC の場合、自宅に郵送される Official Score Certificate(公式認定証)の原本、または、その写しに出身学校や本学入学センターで原本証明を受けたものを提出する。なお、TOEIC の IP(Institutional Program)テストは認めない。なお、L&R が必須。 ・IELTS の場合、 <u>出願書類に本人用成績証明書(Test Report Form)のコピーを同封し、出願締切日までに実施団体から上智大学に成績証明書(Test Report Form)が直接届くように実施団体に申請すること。</u> なお、試験の種類はアカデミック・モジュールのみ有効である。 ・TEAP の場合、実施団体から発行された試験結果通知書(認定書)の原本、または、その写しに出身学校や本学入学センターで原本証明を受けたものを提出する。なお、複数回受験した場合、異なる回の各技能スコアを組み合わせでも構わない。
<input type="checkbox"/>	在留カード表面のコピー	2 月入試に出願する外国籍の志願者のみ	

## 出願書類チェックリスト

出願書類はチェックリストの順に並べてください。下記のチェック欄(□)に✓印を付け、他の出願書類とともに提出してください。

出願書類の詳細については、必ず大学院入試要項(共通)および各専攻の試験概要ページを熟読してください。

氏名(カタカナ): \_\_\_\_\_

## 理工学専攻(博士後期) 一般入試

	提出書類	対象者	備考
<input type="checkbox"/>	上智大学志願票	全員	Web 出願システムで出願に必要な情報をもれなく入力し、入学検定料の支払い後、印刷してください。 ※写真(紙焼き)を貼付する必要はありません。
<input type="checkbox"/>	最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	全員	最終出身大学院(修士または博士前期課程)の学位取得(見込)証明書 ・日本の大学出身者は卒業(見込)証明書 ・外国の大学出身者は、学位名の記載された学位取得(見込)証明書
<input type="checkbox"/>	最終出身大学成績証明書	全員	在籍していた全ての大学(学部)の成績証明書
<input type="checkbox"/>	最終出身大学院成績証明書	全員	在籍していた全ての大学院の成績証明書
<input type="checkbox"/>	外国語検定試験 (TOEFL、 TOEIC、IELTS、TEAP の いずれか)の成績  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">2021 年度入試の特例措置 については入試要項を 参照のこと</div>	全員 (提出免除 認定者を除く)	<ul style="list-style-type: none"> <li>出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする。</li> <li>TOEFL の場合、出願書類に Test Taker Score Report のコピーを同封し、出願締切日までに Institutional Score Report が上智大学(大学コード:0819)に直接届くように米国 ETS に申請すること。なお、Test Date スコアのみが出願スコアとして有効である(MyBest スコアは利用できない)。また、ITP(Institutional Testing Program)は認めない。</li> <li>TOEIC の場合、自宅に郵送される Official Score Certificate(公式認定証)の原本、または、その写しに出身学校や本学入学センターで原本証明を受けたものを提出する。なお、TOEIC の IP(Institutional Program)テストは認めない。なお、L&amp;R が必須。</li> <li>IELTS の場合、出願書類に本人用成績証明書(Test Report Form)のコピーを同封し、出願締切日までに実施団体から上智大学に成績証明書(Test Report Form)が直接届くように実施団体に申請すること。なお、試験の種類はアカデミック・モジュールのみ有効である。</li> <li>TEAP の場合、実施団体から発行された試験結果通知書(認定書)の原本、または、その写しに出身学校や本学入学センターで原本証明を受けたものを提出する。なお、複数回受験した場合、異なる回の各技能スコアを組み合わせでも構わない。</li> </ul>
<input type="checkbox"/>	在留カード表面のコピー	2 月入試に出 願する外国籍 の志願者のみ	

## 出願書類チェックリスト

出願書類はチェックリストの順に並べてください。下記のチェック欄(□)に✓印を付け、他の出願書類とともに提出してください。

出願書類の詳細については、必ず大学院入試要項(共通)および各専攻の試験概要ページを熟読してください。

氏名(カタカナ): \_\_\_\_\_

## 理工学専攻(博士前期・博士後期) 社会人入試

	提出書類	対象者	備考
<input type="checkbox"/>	上智大学志願票	全員	Web 出願システムで出願に必要な情報をもれなく入力し、入学検定料の支払い後、印刷してください。 ※写真(紙焼き)を貼付する必要はありません。
<input type="checkbox"/>	最終出身大学 学位取得(見込)証明書	【博士前期】 全員	最終出身大学の学位取得(見込)証明書 ・日本の大学出身者は卒業(見込)証明書 ・外国の大学出身者は、学位名の記載された学位取得(見込)証明書
<input type="checkbox"/>	最終出身大学院 学位取得(見込)証明書	【博士前期】 該当者のみ 【博士後期】 全員	最終出身大学院(修士または博士前期課程)の学位取得(見込)証明書 ・日本の大学出身者は卒業(見込)証明書 ・外国の大学出身者は、学位名の記載された学位取得(見込)証明書 ※【博士前期】は大学院の学歴がある場合のみ
<input type="checkbox"/>	最終出身大学成績証明書	全員	在籍していた全ての大学(学部)の成績証明書
<input type="checkbox"/>	最終出身大学院成績証明書	【博士前期】 該当者のみ 【博士後期】 全員	在籍していた全ての大学院の成績証明書 ※【博士前期】は大学院の学歴がある場合のみ
<input type="checkbox"/>	外国語検定試験 (TOEFL、 TOEIC、IELTS、TEAP の いずれか)の成績  2021 年度入試の特例措置 については入試要項を 参照のこと	全員 (提出免除 認定者を除く)	・出願期間より遡って 2 年以内に受験し、出願締切日までに結果の出ている試験結果のみ有効とする。 ・TOEFL の場合、出願書類に Test Taker Score Report のコピーを同封し、出願締切日までに Institutional Score Report が上智大学(大学コード:0819)に直接届くように米国 ETS に申請すること。なお、Test Date スコアのみが出願スコアとして有効である(MyBest スコアは利用できない)。また、ITP(Institutional Testing Program)は認めない。 ・TOEIC の場合、自宅に郵送される Official Score Certificate(公式認定証)の原本、または、その写しに出身学校や本学入学センターで原本証明を受けたものを提出する。なお、TOEIC の IP(Institutional Program)テストは認めない。なお、L&R が必須。 ・IELTS の場合、出願書類に本人用成績証明書(Test Report Form)のコピーを同封し、出願締切日までに実施団体から上智大学に成績証明書(Test Report Form)が直接届くように実施団体に申請すること。なお、試験の種類はアカデミック・モジュールのみ有効である。 ・TEAP の場合、実施団体から発行された試験結果通知書(認定書)の原本、または、その写しに出身学校や本学入学センターで原本証明を受けたものを提出する。なお、複数回受験した場合、異なる回の各技能スコアを組み合わせでも構わない。
<input type="checkbox"/>	社会人入試申請書	全員	所定用紙・本学 Web サイトの「大学院入学試験」の項に掲載
<input type="checkbox"/>	研究計画書	全員	A4 判 2 枚以内
<input type="checkbox"/>	在留カード表面のコピー	2 月入試に出 願する外国籍 の志願者のみ	